

質疑に対する回答及び町の考え方（第2回の質疑に対して）

質疑及び意見	回答及び町の考え方
<p>都市公園予定地が海拔何メートルなのか、それと雪捨て場の問題。都市公園予定地が火葬場にするということは、今まで投げた雪は今度どこに投げればよいか。</p>	<p>都市公園予定地の海拔については、報告書28ページに記載のとおり5mです。雪捨て場の関係については、建設候補地として決定された後、関係機関と協議することになる。</p>
<p>都市公園予定地は雪投げの場所として使われているが、そこが無くなった時に雪捨てる場所どうするのか。また、余市川のそばで埋め立てして昔からいる人から聞けば黒川・大川周辺で海拔が低くて洪水とかになった時に、あのあたり周辺水浸しになったという話を聞いていたんですが、大雨の時に都市公園予定地の地盤がどうなのか、埋め立てした場所という部分で疑問がある。</p>	<p>雪捨て場の関係については、建設候補地として決定された後、関係機関と協議することになる。また、都市公園予定地の地盤については、建設候補地として決定された後に調査して明らかにしたい。</p>
<p>報告書で合意が必要だという事が書かれているが、もしそこを利用するとしたときの合意の見通し。それと、話し合いは、あまり時間がかかるようだったらまずいと思うが、だいたい見通しはどの程度あるのか。</p>	<p>検討委員会の意見を踏まえ、町としての方針が決定され次第、地域住民と話し合いをしていきたい。</p>
<p>建設費をある程度上限とする部分があるのか。 もう一つは、期限はいつまで決めなければならないのか。</p>	<p>建設費については、建設候補地として決定され、基本・実施設計により建設費が明確になるのと思われる。期限については、現斎場の老朽化が進んでいるため早期建設に向けて進めたい。</p>